

TOKYO KIMONO COLLECTION

きものサローネ in 日本橋
ファッションショー

【演 出】伊藤太一・田中成子(有限会社ユーギルド)

【ヘアメイク】鎌田由美子、資生堂ビューティークリエーションセンター

【着付け】吉村澄子、仲山裕子、小笹明子、須田久美子、花影きもの塾

【プレス】佐藤恵子(有限会社プロスペール)

【MODELS】(五十音順)

EVA、KON、高原愛、中田早保、結花子、REI、玲奈、中嶋タカシ

【撮 影】富島達博、成川佳子

10月4日、日本橋三井ホール(COREDO室町1・5F)で行われた、きものサローネ in 日本橋の核となるランウェイイベント TOKYO KIMONO COLLECTION。今年も5大ファッションウィーク(パリ・ミラノ・ロンドン・NY・東京)の一つ、東京コレクション「Rakuten Fashion Week TOKYO」の関連イベントとして開催された。ステージは京都から3メゾンと京鹿の子紋振興協同組合が「ファッションとしてきものを装う楽しさをより多くの人に届けた」という気持ちを込めて作り上げた作品を発表した。

1st
SHOW

京鹿の子紋 振興協同組合

「伝統と革新～技法を纏う～」をテーマに作られた絞り染めのきもの、ゆかた、帯が華やかにランウェイを歩いた。



2nd
SHOW

室 華 風

テーマはモノトーン。

白、黒を基調に制作した作品が登場。
色彩が無いからこそ生まれる華やかさを
きものの中に表現した作品。

モノトーンの中で生まれてくるシンプルな
濃淡が奥行きのある柄を表現し、
輝きのあるきもの地はモノクロだからこそ
表現できる派手が現れていた。



TOKYO KIMONO COLLECTION



TOKYO KIMONO COLLECTION

3rd
SHOW綺 萌 野
青 野 保 夫

創業 40 周年を迎える青野工房。
青野保夫氏はろうけつ染だからこそ出来る
あでやかな色彩感で装うことが楽しくなる
きものを制作。今回は音楽は全曲ビートルズ。
60 年代ロックの軽快なリズムに乗って
ランウェイを歩くモデルたち。笑顔あふ
れる表情はきものを着る楽しさを
全身で表現していた。



TOKYO KIMONO COLLECTION



TOKYO KIMONO COLLECTION

4th
SHOW

JOTARO SAITO

テーマは「Balance control ～新しきバランス」。斉藤上太郎が提案するシンプルで大胆なバランスは最新の都市に闊歩する最新のモード。ランウェイを歩いたきものを着て GINZA SIX から夜の銀座に消えてもおかしくないきものたち。



TOKYO KIMONO COLLECTION

